

第1号様式（第6条関係）

所有者のいない猫不妊去勢手術費助成グループ登録申請書

年 月 日

いわき市長 様

申請者 団体名  
団体代表者氏名  
住所 いわき市  
電話番号

いわき市所有者のいない猫不妊去勢手術費助成事業実施要綱の規定により、次のとおりグループの登録を申請します。

1	グループ名		
2	グループ代表者		
	氏名	住所	電話番号
		いわき市	
3	管理者（記入欄が足りない場合は別紙に記入してください。）		
	氏名	住所	電話番号
4	猫管理活動の開始年月日	年	月 日

5	主な猫管理活動の内容							
6	対象地域 ・地区名等 ・主な所在地 ・自治会等名称 ・対象猫匹数 (申請時)							
7	口座振替指定金融機関							
	銀行等名	支店等名						
	口座種別	口座番号						
	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座							
	フリガナ							
	口座名義人							

備考 次の書類を添付してください。

- 1 猫の餌場及びトイレ設置場所がわかる、猫管理活動を行う周辺地図
- 2 預金通帳の写し（振込みを希望する金融機関の口座情報を確認できる部分）
- 3 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

<誓約事項>

私たちは、いわき市における所有者のいない猫の不妊去勢手術費助成事業の利用に際し、次の事項について実施することを誓約します。

- 1 不妊去勢手術にあたって、市内で保護した所有者のいない猫であることを確認します。
- 2 不妊去勢手術には危険が伴うことを理解し、それらに伴う一切の問題について責任を負い、誠意を持って問題解決に努めます。
- 3 不妊去勢手術にあたっては、特別な理由があると認められる場合を除き、手術済みであることの目印として雄猫は右の、雌猫は左の耳介先端部の一部をV字型に切除します。
- 4 獣医師の判断により、不妊去勢手術を行わない場合があることを理解します。
- 5 不妊去勢手術を実施可能な市内の診療施設（獣医療法第2条第2項に規定する診療施設をいう。以下同じ。）を自ら確保し、その実施を依頼します。
- 6 診療施設と調整の上で、対象となる猫を捕獲し、搬入するとともに、手術等の実施後、誠意をもって当該猫を手術等の実施前の生息場所に戻します。
- 7 不妊去勢手術の実施後において、猫を手術実施前の生息場所に戻すにあたっては、トイレの設置、餌の適正な管理等により周辺環境の美化を図り、近隣住民の理解を得るように努めます。
- 8 不妊去勢手術を実施した猫のうち譲渡可能なものについては、終生屋内飼養をする者への譲渡に努めます。
- 9 前各号に掲げるもののほか、不妊去勢手術等の実施について、市長が必要と認める事項を遵守します。

市記入欄	
登録番号	第        -        号